

取扱説明書 SD-150FXV2

工事店様へのお願い ※取付工事後、必ずこの説明書をお客様にお渡しください

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は建物換気用としてダクト内に取り付けて使用するものです。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

- | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
|  警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |  強制 | 行為を強制・指示する内容があることを示します。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |  禁止 | 禁止の行為であることを告げるものです。 |

警告

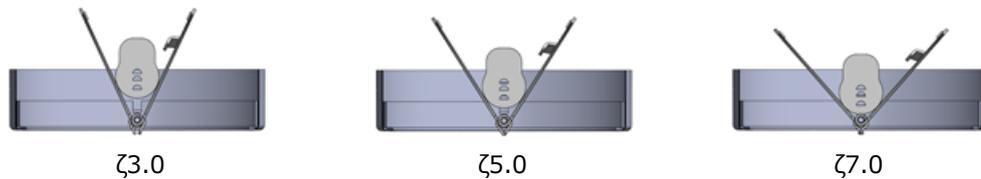
-  **取付場所** 本製品は、保守点検が容易にできる場所に取り付けてください。

注意

-  **手袋** 取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)
-  **持つ位置** 持ち運びの際、必ず柵部を持ち、ダンパー羽根部分を持たないでください。(ダンパー羽根部分は変形しやすく、破損の原因 になります。また変形による動作不良の発生する恐れがあります)

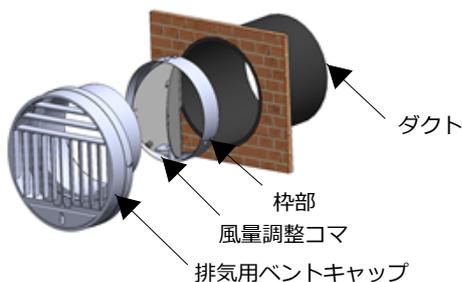
〈風量調整機構について〉

本製品はダンパー羽根の開度により風量調整を行うもので、圧力損失係数 $\zeta 3.0 \cdot \zeta 5.0 \cdot \zeta 7.0$ の3段階の調整が可能です。



〈施工方法〉

柵部を持ってダクト内に挿入してください。
柵部とダクトの隙間はコーキングで埋め、確実に固定してください。
この時、風量調整コマが必ず下にくるようにしてください。



〈ダンパー羽根の開度調整方法〉

風量調整コマ(納入時は付属品として同梱されています)には設定圧損値ごとに穴があいていますのでご希望の位置で風量調整ピンに差し込んでください。設定圧損値の位置はダンパー羽根に表記してあります。

